

2020年度 東三河人口問題連絡会議 次第

日時：2020年12月1日(火) 午後3時から

場所：東三河総合庁舎2階 大会議室

1 開会

2 講演

愛知大学 地域政策学部 岩崎正弥 教授

「”就域”の可能性と大学・行政の役割」

3 意見交換

- (1) 東三河地域の人口動向
- (2) 国、県の地方創生の動向
- (3) 東三河地域の移住定住に係る取組について
- (4) 東三河地域の関係人口の増加に係る取組

4 閉会

【配布資料】

- 資料1 愛知大学地域政策学部 岩崎教授
「”就域”の可能性と大学・行政の役割」
- 資料2 東三河地域の人口動向
- 資料3 国、県の地方創生の動向
- 資料4 東三河地域の移住定住に係る取組
- 資料5 東三河地域の関係人口の増加に係る取組

2020年度 東三河人口問題連絡会議 配席表
(東三河総合庁舎2階 大会議室)

スクリーン

演台 マイクA

愛知大学
地域政策学部教授
岩崎 正弥

○

講師

豊橋技術科学
大学教授
浅野 純一郎

○

【座長】
東三河総局長
矢野 浩二

○

マイクB

新城設楽振興
事務所長
野村 一彦

○

東三河広域連合
事務局長
野尻 典夫

○

豊橋市
企画部長
木和田 治伸

○

豊川市
企画部長
鈴木 信弘

○

蒲郡市
企画部長
飯島 伸幸

○

新城市
企画部長
三浦 彰

○

田原市
企画部長
石川 恵史

○

オブザーバー オブザーバー

○
豊根村(代理)
地域振興課主幹
稲垣 淳

○
東栄町(代理)
振興課係長
佐々木 和歌子

○
設楽町
企画課
久保田 美智雄

○
担当課
近藤 博

○
主地域振興室(代理)
伊藤 芳

記者席
記者席

○
企画調整部長
阿知波 智司

○
企画調整課主幹
牧野 哲也

○
企画調整課課長補佐
大橋 勲

事務局(東三河総局)

入口

廊下

東三河人口問題連絡会議開催要領

(目的)

第1条 愛知県内において先行して減少局面に入った東三河地域の人口問題について、県、市町村等が情報共有と意見交換を行うため、東三河人口問題連絡会議（以下「連絡会議」という。）を開催する。

(構成)

第2条 連絡会議は、次に掲げる区分に応じ、別表に定める者により構成する。

- (1) 東三河県庁
- (2) 東三河地域の市町村
- (3) 東三河広域連合
- (4) 学識経験者

2 連絡会議に別表に掲げるオブザーバーを置く。

(会議)

第3条 連絡会議に座長を置き、愛知県東三河総局長が務める。

2 座長は、会務を主宰する。

3 連絡会議に副座長を置き、愛知県東三河総局新城設楽振興事務所長が務める。

4 座長が不在のとき、又は座長に事故があるときは、副座長がその職務を代理する。

(庶務)

第4条 連絡会議の庶務は、愛知県東三河総局企画調整部企画調整課において行う。

(雑則)

第5条 この要領に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成26年10月6日から施行する。

附 則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年4月1日から施行する。

別表

(構成員)

区 分	職 名
東三河県庁	愛知県東三河総局長
	愛知県東三河総局 新城設楽振興事務所長
東三河地域の市町村	豊橋市企画部長
	豊川市企画部長
	蒲郡市企画部長
	新城市企画部長
	田原市企画部長
	設楽町企画ダム対策課長
	東栄町振興課長
	豊根村地域振興課長
東三河広域連合	事務局長

区 分	職 名	氏 名
学識経験者	愛知大学地域政策学部教授	岩 崎 正 弥
	豊橋技術科学大学建築・都市システム学系教授	浅 野 純 一 郎

(オブザーバー)

職 名
愛知県政策企画局企画調整部地方創生課 担当課長
愛知県総務局総務部市町村課地域振興室 室長補佐

“就域”の可能性と大学・行政の役割

- 1 “就域”とは？
- 2 “就域”の現状～三遠南信、愛知大学の事例～
- 3 兵庫県豊岡市の取り組み
- 4 その他

岩崎正弥（愛知大学地域政策学部）

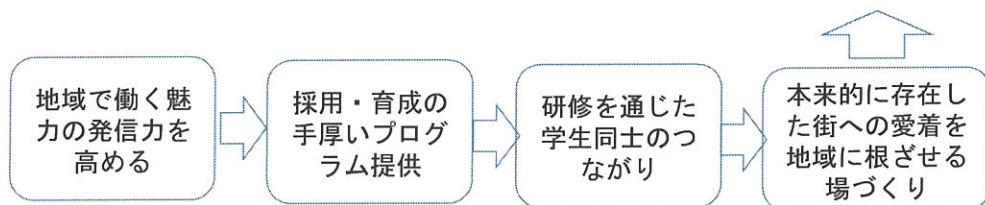
1

就域とは？

「地域の中小企業と行政・金融機関が連携。
街ぐるみで地域に根差す若者の定着支援。」

街ぐるみでの活動

都市部からの
Uターン/Iターン事例
が増加



（資料）リクルート（https://www.recruitcareer.co.jp/news/20181217_21.pdf）

3

山形県「置賜自給圏推進機構」にて

エネルギーと食、住の地産地消

- ①地産地消に基づく地域自給と圏内流通の推進
- ②自然と共生する安全・安心の農と食の構築
- ③教育の現場での実践
- ④医療費削減の世界モデルへの挑戦

代表理事・菅野芳秀氏より

「地域への人財定着は、就職ではなく、
就域という考え方が重要だ。」

2

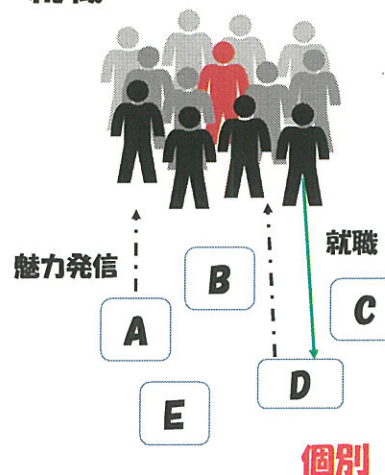


OKITAMA
JIKYUKEN
SUISINKIKOU

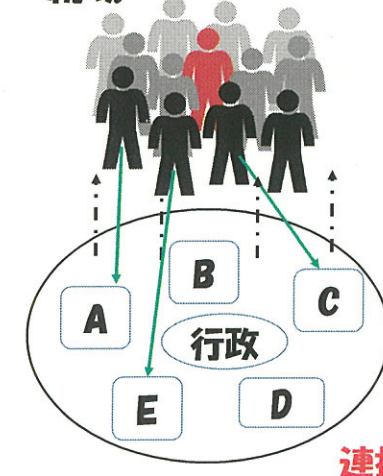
2014年設立

米沢市、南陽市、長井市、
川西町、高畠町、小国町、
白鷹町、飯豊町
人口 約20万人

就職



就域

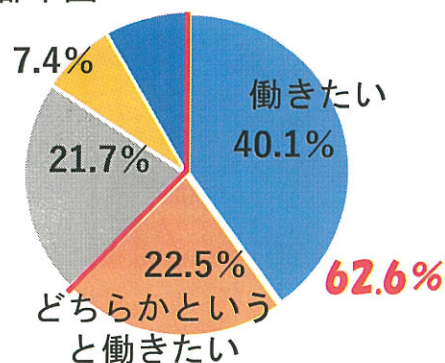


4

（資料）リクルート（前掲）

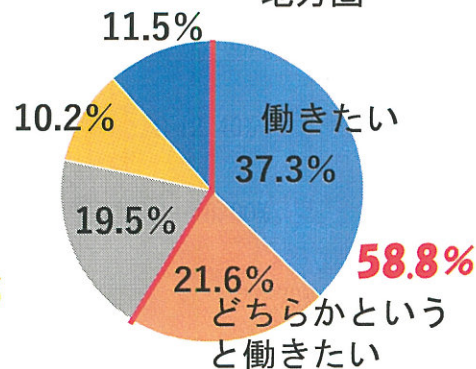
「働きたい」が「働きたくない」を上回る

三大都市圏 8.3%



5

地方圏

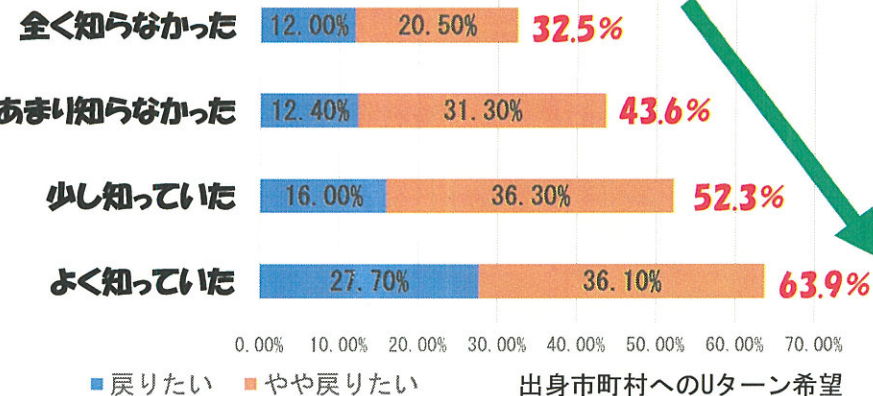


(資料) リクルート (前掲)

地元企業のことを知っているに戻りたくなる

地元企業の認知程度別・出身市町村へのUターン希望

高校時代までの地元企業の認知度

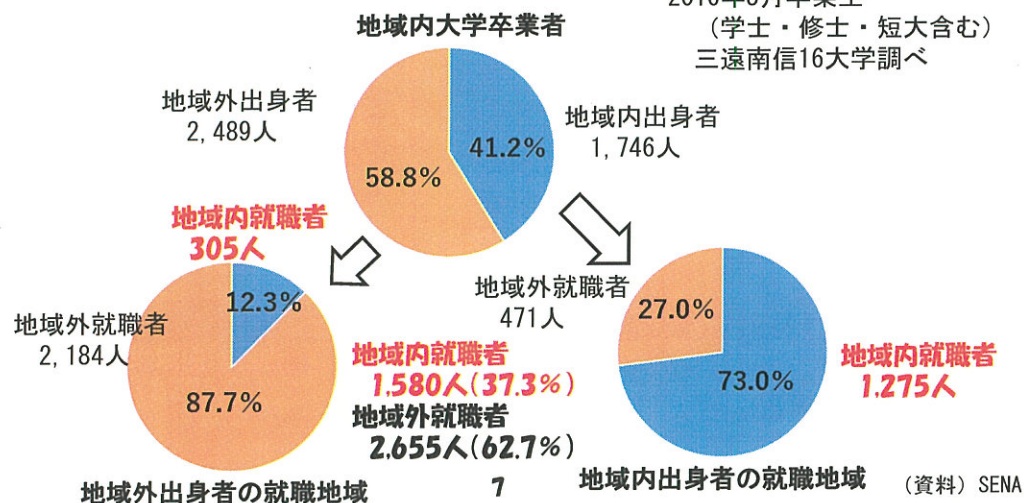


6

(資料) リクルート (前掲)

三遠南信地域と学生の定着(1)

2016年3月卒業生
(学士・修士・短大含む)
三遠南信16大学調べ



7

(資料) SENA

三遠南信地域と学生の定着(2)

(1) 域内高校生の約2割が三遠南信地域の大学等に進学する

(2) 域内出身者は一部の例外を除いて、かなりの割合で三遠南信地域内の企業に就職する

1,746人→1,275人 **73.0%** ➡ **維持**

(3) 域外出身者のうち三遠南信エリア内に就職する割合はかなり少ない

2,489人→305人 **12.3%** ➡ **上昇**

(三遠南信)地域企業の地域大学への期待

1位 三遠南信地域との関わり(企業)を大切にした実践的な教育(59%)

→PBL(Project Based Learning)

2位 三遠南信地域と産業経済・文化・歴史等に関する教養(33%)

→地域学(例:三遠南信学、東三河学、〇〇学)

3位 三遠南信地域の良さをPRできるような資質 (20%)

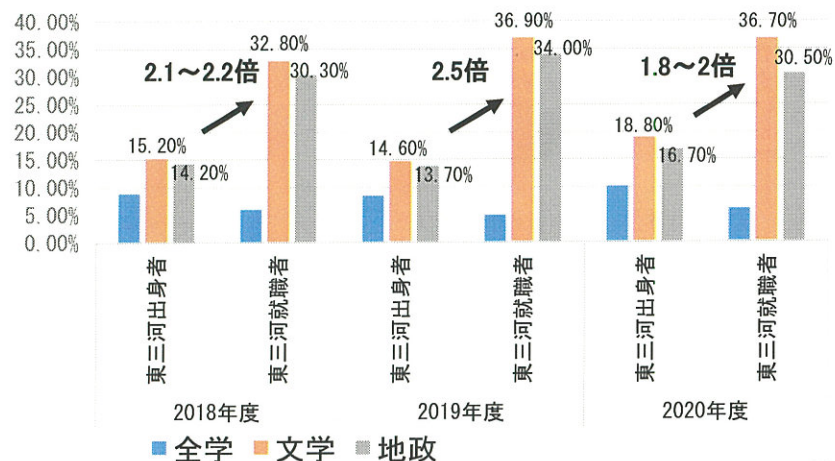
4位 三遠南信地域との関わり、(自治体)を大切にした実践的な教育 (14%)

5位 三遠南信地域との関わり(NPO等)を大切にした実践的な教育 (7%)

9

(資料) SENA

全学では0.6~0.7倍に、豊橋キャンパスでは1.8~2.5倍に



11 (資料) 愛知大学入試課、キャリア支援センター

愛知大学の事例

	2014年度入学生			2015年度入学生			2016年度入学生		
	全体	うち東三河高校出身	割合	全体	うち東三河高校出身	割合	全体	うち東三河高校出身	割合
全学部	2,316	203	8.8%	2,413	203	8.4%	2,371	238	10.0%

	A就職者	B 内東三河に本社を置く企業	A/B	
2020年3月卒	2149	128	6.0%	16入学
2019年3月卒	2144	103	4.8%	15入学
2018年3月卒	2070	122	5.9%	14入学

(※) 入学者と卒業者は一致しない。

10

(資料) 愛知大学入試課、キャリア支援センター

愛知大学 ラーニング+(キャリア支援センター)



大学生のキャリア形成支援の具体的な手段として、企業・官公庁と連携し、社会の抱える課題の解決に取り組むプロジェクト型の学びです。(PBL)

- 1) チームビルディング・基礎研究
- 2) 調査・フィールドワーク
- 3) 企画・立案
- 4) 中間発表・企画のブラッシュアップ
- 5) 最終審査会

12

(資料) 愛大HP「キャリア支援センター」

愛知大学 地域連携室

主に連携自治体の地域課題に対し活動を行う学生を支援する

(東三河)

- ・東三河県庁 「道の駅」を活用した地域資源魅力発信事業
三河産ブランド豚「雪之釀」を使用したポークジャーキー開発
プロダクトデザインワークショップ
- ・蒲郡市 蒲郡まつり 市民会館イベント出展
がまごおり未来会議（ワークショップ）
- ・豊橋市 ガクラボの開設
みどりのまちづくりカフェ
- ・豊川市 生物多様性プログラム・環境学習活動
- ・東栄町 サマースクール

13

(資料) 愛大HP「地域連携」

2019年度(続き)

- ・よさこいチーム穂乃輪（よさこいによる地域貢献）
- ・ローカルボイス（東三河農家のブランド化）
- ・ACCOMPANY（まちなかMAP作成・地域ブランド開発）
- ・AC浜松（浜松市天竜区二俣町の地域活性化）
- ・AIPRO（地域活動団体の取材と連携誘導）
- ・BOすTOん（外国人児童支援）
- ・REGO（名鉄蒲郡線沿線地域の活性化）
- ・SMILE（児童養護施設への訪問交流プロジェクト）
- ・SPIRITS（東三河地域交流）
- ・START UP（三河地域の活性化と魅力発信）

15

地域政策学部 学生地域貢献事業

PBLに準じる学生の自主的な地域活動

2019年度 赤字：主に東三河での活動

- ・おいでん喫茶（爺ちゃん婆ちゃん喫茶の活性化）
- ・チャンプ*チョンプ（豊橋市の食品ロスについて考える）
- ・豊橋学生フリーペーパーPLEND! 編集部（フリーペーパーで地域活性）
- ・トラい☆いわたし（「いわた☆駅前楽市」出店・運営）
- ・にこまる（豊橋市での少子化対策の検討）
- ・はあとふる（障害児の支援）
- ・花園ぷらす（豊橋花園商店街活性化）
- ・ぶー・ふー・うー（食農教育支援）
- ・森の子（環境保全）

14

ある女子学生のケース

磐田市出身→豊橋市市役所内定（2021年度入庁）

地域連携室、学生地域貢献事業で活躍

Q1)なぜ豊橋への就職を決めたのか？

「一番の理由は人とのつながりに興味を持ち、そのような機会が今後もたくさんある場所で働きたいと思ったから」

「講義や学生地域貢献事業を通して人の大切さを学んだ。」

「豊橋や東三河は、産官学や他の地域との連携が多く、実際市民ワークショップなどに参加して、人やつながりを大切にしているまちであるという印象をもった」

「入庁後も、多くの人や地域とのつながりの輪を広げて仕事をしたい」

16

ある女子学生のケース(続き)

Q2)他地域から豊橋(東三河)への就職を促すには
何が必要だと思うか？

「人との出会いを通して地域の魅力、仕事のイメージを育めた」

「どのような職業への就職でも、憧れが原動力になるはず。
学生時代にそのような機会がたくさんあることが必要」

17

愛大キャリア支援センターが関わる“就域イベント” イベント名

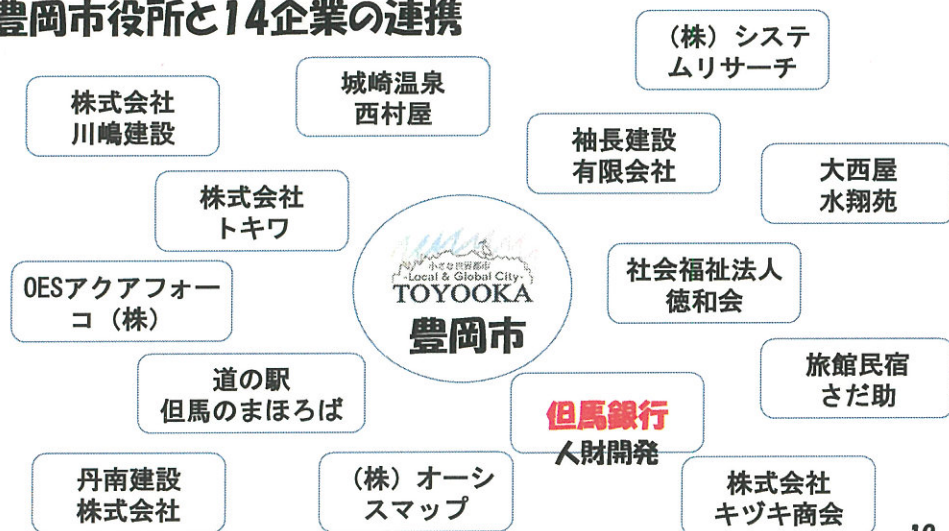
主催者

2018.10.25	東三河ワーク×スタイル研究会in愛知大学	愛知県東三河総局
2018.10.23、24、26	モグジョブ	株式会社タスキ
2018.12.11、14	モグジョブ	株式会社タスキ
2019.1.17	まじカフェ@愛知大学	東三河広域連合
2019.5.27、28、29	モグジョブ	株式会社タスキ
2019.7月16、17、19	モグジョブ	株式会社タスキ
2019.10.15、16、18	モグジョブ	株式会社タスキ
2019.10.31	まじカフェ@愛知大学	東三河広域連合
2019.10.31	東三河の魅力企業スタディープログラム2019in愛知大学	愛知県東三河総局
2019.12.9、10、11	モグジョブ	株式会社タスキ
2019.12.19	東三河のリーディングカンパニーがおくる BtoBコラボセミナー	株・ダイヤモンド・ヒューマンリソース

18

(資料) 愛知大学キャリア支援センター

豊岡市役所と14企業の連携



19

企業、Uターン者の声



企業説明の前に地域の魅力を伝える
必要なら他社を紹介する

人同士の繋がり、ぬくもり、居場所

地元が好き

地域の魅力
地域愛

まちのために(古民家再生)

移住者

20

(資料) リクルート(前掲)

豊岡市Uターン戦略室(現・定住促進係)

若者回復率 2010～2015 39.5%

男性:52.2% 女性:26.7%

特に女性の回復率を高めるために・・・

・Uターン者/非Uターン者へのインタビュー

友人、家族が一つのキーワード

・情報共有、ワークショップ

(資料)「自治体もデータで変わる～豊岡市のUターン事例調査をもとに～」
| データストラテジー株式会社 / Data Strategy and Tech Marketing)

21

補足

1 人口概念・・・量から質へ

関係人口、活動人口など

2 人生100年時代のライフスタイル

就業/継業/起業

継業・・・(第三者)事業承継

起業・・・組み合わせ仕事(多業)の可能性

モデルの提示

23

豊岡市役所の役割～若者回復率の上昇に向けて～

1 地域学教育への支援

市内の**高校**に対し補助金を出して「地域探求」の授業を推進

例)「未来からの挑戦状」

豊岡市の地域課題を受けてフィールドワーク

→気づき→動きのための提言

Cf. AGH 時習館高校

2 ワークイノベーション推進室の新設

企業と連携して**女性の働きやすい環境整備**に取り組む

例)産休・育休、女子トイレ設置・改善など

KPI指標の設定

22

(資料)豊岡市役所へのヒアリング

ご清聴

まことに有り難うございました。

24